

保護者様

岐阜市立長良東小学校  
校長 河井 信幸

## 令和5年度 長良東小学校の教育活動に関するアンケート（第2回）について

日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、1月にご協力いただいた第2回「学校評価」アンケートの結果をお知らせいたします。この結果を参考にしながら、来年度の教育活動を推進していきたいと思っております。

なお、ご意見に関する内容につきましては、全校で共通理解する必要があると思われる主なものについて検討した内容等を記載しました。特定の学年や学級に対しての内容については記載しておりませんので、ご理解願います。

今後も、子どもたちが一層成長できるよう、職員一同、保護者や地域の皆様と協力しながら教育を進めていきたいと考えております。よろしくお願いたします。

◆評価【4：よくあてはまる，3：ややあてはまる，2：あまりあてはまらない，1：まったくあてはまらない  
0：評価をつけない】※「4」～「1」の回答をもとに平均値を出しております。

	項目	保護者評価 %					平均
		4	3	2	1	0	
1	子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。	50	42	7	0	1	3.4
2	子どもは、授業が楽しいと言っている。	37	52	9	0	2	3.3
3	子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	37	51	8	0	4	3.3
4	子どもは、英語の学習が楽しいと言っている。	45	41	9	1	4	3.4
5	子どもは、英語の学習がわかりやすいと言っている。	35	48	11	0	6	3.3
6	子どもは、タブレットを適切に使って学習している。	40	48	11	1	0	3.3
7	子どもは、家庭学習に進んで取り組んでいる。	33	47	17	3	0	3.1
8	子どもは、家庭で読書に親しんでいる。	32	32	27	8	1	2.9
9	子どもは、学校の様子などについて、家庭で話をしてくれる。	41	45	11	2	1	3.3
10	子どもは、家庭や地域であいさつをしている。	38	49	11	1	1	3.3
11	学校は、学校だより、学年通信、ホームページなどで、教育方針や子どもの様子などについて分かりやすく伝えている。	41	51	6	1	1	3.3
12	学校は、子どものよさを認め、自信をもてるように努めている。	50	45	4	0	1	3.5
13	学校は、いじめ防止基本方針に沿って、いじめの未然防止に努め、早期発見、早期解決に向けて取り組んでいる。	51	41	3	0	5	3.5
14	学校は、日常の指導や道徳の授業を通して、心の教育に取り組んでいる。	48	47	2	1	2	3.4
15	学校は、一人一人の子どもに学力が身に付くよう努めている。	37	54	5	0	4	3.3
16	学校は、あいさつやそうじ、整理整頓等、基本的な生活習慣が身に付くよう指導に努めている。	45	50	2	1	2	3.4
17	学校は、子どもの健康や安全に対する指導を適切に行っている。	47	47	3	0	3	3.5
18	学校は、子どものことについて、家庭への連絡を適切に行っている。	53	42	4	1	0	3.5
19	学校は、子どものことについて、丁寧に相談に応じてくれる。	57	38	2	1	2	3.5
20	学校の施設や設備は、ほぼ満足できる。	21	46	26	5	2	2.8

※保護者評価の割合については、小数点以下を四捨五入しております。

## 【ご意見】

### <学習>

- ◆タブレット使用が多い(先日は1日で2時間半)ため、目を酷使して疲れると言います。本人は出来ればノートに記入したいが、それだと遅れて間に合わない…なのでタブレットを使っていると言います。視力の低下が少し心配です。
- GIGAスクール構想により1人1台端末貸与されて以降、本校でも、教科の学習だけでなく総合的な学習の時間や経営部活動など様々な活動でタブレット端末を利用しています。タブレット端末を使うことにより、多くの仲間の様々な考えに触れることができる、自分に合った学習ができる、表現の幅が広がる…など、多くのメリットがあります。学習の中には、全員がタブレット端末を使わなければならない場合もありますが、タブレット端末を使うかそれ以外の方法にするかを選択することも可能です。目が疲れた時には、遠くの景色を見て目を休めたりノートを使用したりするなど、長時間にわたってタブレット端末を見続けることがないよう声をかけていくとともに、タブレット端末を適切に活用することができるよう声をかけていきます。
- ◆わが子は1年生ですが、予定帳をきちんと書いてあるか等、隣の子同士か先生に見ていただけるとありがたいです。また、私が小学生の時にやっていた「あのね日記」(「先生、あのね…」で始まる先生との交換日記)みたいなものがあると文章を書く訓練が多くできると思います。デジタル化が進んだ影響もあり、鉛筆で文章を書く場面がかなり減っている感じがあります。先生方にはご負担になるかと思いますが、ご検討いただけるとありがたいです。
- 1年生の前半は学校から週予定を配付し、後半は、各自で予定帳に記入するようにしています。予定帳の確認については、①教師が確認する②ペアで確かめる③一人で書く、というように段階的に指導していますが、「一人で書く」段階においても、必要に応じて担任からの声かけをしています。鉛筆で文章を書くことについては、中・高学年になると、国語の学習だけでなく社会科や総合的な学習の時間など、様々な学習において書く活動が増えていきます。ノートや原稿用紙に書くだけでなく、タブレット端末を使って文章を書くことで、文章の構成を考えたり推敲したりする場面において有効なこともあります。ノートとタブレット端末それぞれのよさを生かしながら学習を進めていきます。

### <環境>

- ◆学校のトイレをすべて洋式にしてほしいです。
- ◆洋式トイレを増やしてほしいです。
- トイレの改修については、毎年、岐阜市教育委員会に改修の要望を提出しています。少しでも使いやすいトイレになるよう、教職員でできる環境整備に努めてまいります。

### <その他>

- ◆友だちが失敗して困っている時(例えば給食のお汁をこぼしてしまった等)、周りの子ども達が手伝おうとすると、「手伝うとその子の為にならないから手伝ってはいけない」とおっしゃる先生が複数名いらっしゃいます。子どもから聞いた話なので詳しい状況はわかりませんが、子どもが自立できるようにという先生方の意図も分かるのですが、困っている人を助けようとする優しさや自主性も大切にしたいと思っています。また子どもたちが学校で習っていないことを知っていた時にもっと褒めてほしいです。学校で習っていない事を話した際に「それはまだ習っていないから」と先生方に注意されるお子さんがいるようで、うちの子は学校で習っていない事はまだ覚えなくてもいいと思っているようです。せっかく自主学習の宿題もあるので、子ども達の自主的な学びを誉めて頂けると、学校の勉強に止まらず積極的に学ぶ意欲に繋がるのかなと思います。
- 子どもたちが思いやりをもって行動したり、自主的に学ぼうとしたりする意欲を教師の言動で妨げるようなことがあってはならないと考えております。子どもたちの気持ちに寄り添い、がんばりを認め励ましていく教師の言葉がけが、他を思いやる子どもや失敗を恐れずに挑戦する子どもを育てることにつながると肝に銘じ、子どもたちと向き合っていきます。しかしながら、学校生活の中には、教師として子どもたちに叱ったり注意したりしなければならないこともあります。そのようなときには、子どもたちが納得するように、意図が伝わるように伝えることを大切に指導してまいります。
- ◆質問ですが、長良東小学校の耐震強度はどのくらいでしょうか。大きな地震もあったので、気になりました。
- 岐阜市教育委員会の検査結果をもとに、平成15年に耐震工事を完了しております。また、校内の本棚やロッカーなど倒れやすいものについては金具で固定してあります。

◆行事の中止や開催の連絡を、開催の時も連絡いただきたいです。微妙な天気の時連絡がないと不安になります。

→学校行事や学年行事などの雨天時の対応については事前に通信でお伝えしております。中止の場合のみ、午前7時を目途にスマート連絡帳にてお伝えします。7時を過ぎても連絡がない場合は「開催」ととらえてください。大雨や大雪などの警報発令時については、できるだけ早い時点でスマート連絡帳に配信しますが、子どもたちの登校時刻間際に発令された場合、配信が間に合わない場合もあります。警報発令が予想されそうな天候のときには、ご家庭でもニュース等に留意いただきますようお願いいたします。なお、警報発令時の対応については、ホームページに掲載してありますのでご確認ください。

#### 【ご感想】

◆一年生は自信をつけさせるのがとても大切だと思いますので、たくさん褒めてあげてほしいです。

◆子どもの体調のことで先生に相談したのですが、気長に見守る形で柔軟に対応してくださり、ありがとうございました。家庭での接し方がよくないのかと、いろいろと原因を考えて親の私の方が迷うこともあったので、先生が温かく対応してくださったことで気持ちが軽くなりました。子どもの些細なこともよいところを見つけて子どもに伝えてくださるので、家に帰ってきて嬉しそうに話しています。

◆バス（公共交通機関）で校外に行く活動は、準備や当日の引率等、大変なことも多かったかと思います。親であっても、公共交通機関を利用して複数の子どもと移動するなんて、想像するだけでも大変さで後悔してしまいます。子どもたちの経験のためにとてもよい機会を作ってください、ありがとうございました。

◆先日、大谷翔平さんからのプレゼントのグローブが届いた際に、先生方が楽しい動画を作ってお披露目してくれたと、子どもから聞きました。子どもたちが楽しめるように先生方がたくさんの工夫をしてくださっていることが親としてとてもありがたく、嬉しく思っています。毎日学校から帰ってきて、「今日も楽しかった！」と笑顔で話しています。

◆地域社会維持のための仕組みを知る機会があるといいと思います。社会見学（水道やごみ処理、リサイクル、保育園、デイなどの施設見学）ができるとうれしい。災害時の生活維持の訓練とか、皆で話し合う機会があるといいと思いました。

◆子どもたちの間違いや過ちを、正しい方法で正しい方向へ導いていただける学校であってほしいと願います。自分で考え、間違い、やってみて、失敗して、ちょっとさぼって、やっぱりがんばって、また失敗して、いやになって、またがんばって、そんな繰り返しを心置きなくできる場所がいいです。友達と喧嘩もするし先生にも叱られるし、それでもまあなんとか楽しく過ごして成長できる場所がいいです。そこには何か失敗するたびに子どもが萎縮して本来なら考えられることも考えられなくなるような高圧的な指導は必要ないのではないかなと思っています。

◆先日の能登地震があったとき、ちょうど石川に帰省中でした。幸い、実家は被害もなく、家族もみんな無事でした。地震で揺れている時、子どもたちは、とっさに机の下に潜り、体を守ってくれました。親が声をかけずとも、自分の身を守っており、学校での避難訓練の重要性を再確認しました。ありがとうございました。